山梨だからできる医療がある。
山梨だから育つ医療がある。

山梨大学医学部附属病院
〒409-3898
中央市下河東1110
TEL.055-273-1111

山梨県立中央病院
〒400-8506
甲府市富士見1-1-1
TEL.055-253-7111

市立甲府病院
〒400-0832
甲府市増坪町366
TEL.055-244-1111

甲府共立病院
〒400-0034
甲府市宝1-9-1
TEL.055-226-3131

山梨赤十字病院
〒401-0301
南都留郡富士河口湖町船津6663-1
TEL.0555-72-2222

Postgraduate clinical traning in Yamanashi

プロフェッショナルへの近道がここにある。

山梨県臨床研修病院等連携協議会
〒400-8501　山梨県甲府市丸の内1-6-1
TEL.055-223-1480
FAX.055-223-1486
E-mail:imuka@pref.yamanashi.lg.jp

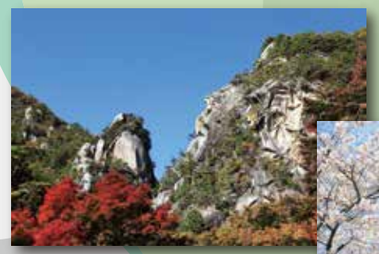
令和7年度　山梨県内臨床研修病院ガイドブック

令和7年度

山梨県内臨床研修病院 ガイドブック

富士の国やまなしの魅力 —— 1
山梨だからできる —— 3
オール山梨の研修医教育
山梨大学医学部附属病院 —— 5
山梨県立中央病院 —— 7
市立甲府病院 —— 9
甲府共立病院 —— 11
山梨赤十字病院 —— 13
山梨県医師修学資金 —— 15
研修資金貸与制度
山梨県若手医師 —— 16
海外留学支援制度
地域医療支援センター —— 16

明野ひまわり


昇仙峡

武田信玄公像

一宮　もも

豊かな自然と温かな人々に囲まれ
医師としての新たな自分を創めて見ませんか？

神明の花火

下部温泉郷

本栖湖　キャンプ場

河口湖　紅葉

富士山と桜

忍野　湧水

五重塔と富士山

富士の国 やまなしの魅力

やまなしの食を楽しむ

山梨は日本を代表するワインやフルーツの産地。
豊かな自然に育まれたその味わいは、世界でも注目されています。

日本ワイン生誕の地

日本屈指のワイン産地
世界も注目する味わい

山梨県は日本のワイン発祥の地で、国内のワインの約3割を生産している日本を代表するワイン産地です。県内各地にワイナリーがあり、ブドウ栽培からこだわった甲州ワインは、世界でも評価されています。

フルーツ王国やまなし

多彩なフルーツを生産
旬のおいしさは格別

山梨は生産量日本一のぶどう、桃、すももをはじめ、さくらんぼや柿など多くの果物が作られているフルーツ王国です。旬のおいしさはどれも格別！とりたてをその場で味わえるフルーツ狩りも楽しめます。

世界遺産 富士山を知る

古来より人々を魅了し続けている霊峰富士。
そこには美しい自然が広がり、独自の歴史と文化が息づいています。

世界遺産「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」

世界に誇る日本のシンボル
その歴史や文化を後世へ

太古から信仰の対象として人々に崇められ、数多くの芸術作品を生み出している富士山は、平成25年(2013)に世界文化遺産へ登録されました。世界に誇る日本の象徴として、その貴重な歴史や文化とともに後世に継いでいきます。

富士登山に挑戦！

登るからこそ体感できる
富士山の奥深い魅力

日本一の高さを誇る富士山は眺めるだけでなく、登ってみるのもおすすめです。山頂から見渡す美しい景色をはじめ、登らなければ知ることのできない、奥深い富士山のさまざまな魅力を体感することができます。

自然の恵みを堪能する

雄大な自然に恵まれた山梨には、名水や緑の大地、温泉など、
自然がもたらしてくれたものがたくさんあります。

名水の地やまなし

豊富な水に恵まれた
ミネラルウォーター発祥の地

国内屈指の名峰に囲まれた山梨は“天然の水がめ”と呼ばれるほど豊富な水に恵まれた地。豊かで清らかな水は美しい渓流や湧き水を生み出し、山梨の地で採水したミネラルウォーターは日本一の生産量を誇ります。

名湯の宝庫

県内各地で楽しめる温泉
絶景が広がる露店風呂も

山梨は富士山の恵みを受け、たくさんの温泉が湧き出ています。雄大な景色を楽しめる絶景露天風呂や湯治に人気の湯、大自然に囲まれた秘湯など、県内各地にさまざまな温泉があり、訪れる多くの人を癒しています。

歴史・文化を旅する

この地が歩んできた足跡や伝え継がれてきた伝統、
地域を彩る文化が、山梨の魅力を教えてくれます。

郷土に伝わる祭り

地域の文化が息づく
四季を彩る豊かな祭り

美しい自然と豊かな歴史に彩られた山梨県では、古くから伝わる歴史深い祭りや、多くの観光客が訪れる見応えある祭りなど、年間を通じて県内各地でさまざまな祭りが繰り広げられています。

ミレーと出逢う美術館

バルビゾン派を代表する画家
ミレーを存分に楽しむ

山梨県立美術館は、バルビゾン派を代表する画家ジャン=フランソワ・ミレーの「種をまく人」や「落ち穂拾い、夏」など70点ものミレー作品を堪能できる世界に誇る美術館となりました。
ようこそ、ミレーに出会える美術館へ。

山梨だからできるオール山梨の研修医教育

臨床研修病院の緊密な連携体制

県内の臨床研修病院等からなる「山梨県臨床研修病院等連携協議会」が中心となり、手厚い研修環境を提供します。

豊富な研修機会

手技の上達を目的とした様々なハンズオンセミナーや研修会を年間を通じて開催するなど、医師として成長できる機会を提供します。

- ハンズオンセミナー
- ICLSコース
- 各診療科の体験研修
- 合同研究発表会　等

その他、各病院が実施する勉強会にも参加可能

ICLSコース

施設を超えた指導体制 研修医教育

質の高い研修の源は質の高い指導医です。臨床研修病院、関連研修病院の上級委を対象に毎年指導医講習会を開催し、新たな指導医を育成しています。
また、専門医取得につながる充実した研修会を開催しています。

指導医講習会

医療面接スキルアップセミナー1

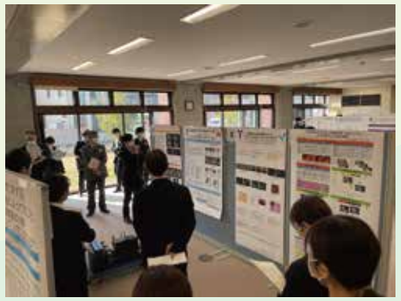
CVCセミナー

産婦人科セミナー

総合医学会

産婦人科セミナー

総合医学会



総合医学会

山梨県の支援

山梨県では、皆さんをサポートする様々な支援を整えています。

- 医学生への就学資金の貸与
  （医大生・大学院生が対象）
- 専攻医への研修資金の貸与
  （外科・産科・麻酔科・総合診療科が対象）
- 若手医師の海外留学支援

山梨大学医学部附属病院

https://kennbo.yamanashi.ac.jp

病院データ

医師数（常勤医）(R7.1現在)	病床数	外来患者数(1日平均/R5実績)	入院患者数(1日平均/R5実績)	救急車搬送者数(1日平均/R5実績)
334人	618床	1361.1人	452.8人	7.9人

臨床研修プログラム定員（予定）

一般プログラム	たすき掛けプログラム	基礎研究医プログラム	産婦人科重点プログラム	小児科重点プログラム
26人	12人	1人	2人	2人

標榜診療科（基本領域）

内　科	小　児	皮　膚	精神科	外　科
整　形	産婦人	眼　科	耳鼻咽喉	泌尿器
脳　外	放射線	麻　酔	病　理	臨床検査
救　急	形　成	リ　ハ	総　診	

病院の特徴

山梨大学医学部附属病院は、県内唯一の特定機能病院として、地域の中核的医療及び高度医療を担う医療機関です。診療を通じて教育・研究を行う中で、患者さんの人権を尊重する医療人を養成する役割を担っています。

プログラムの特徴

1. 自由度の高いプログラム
2. 新専門医制度に対応したプログラム
3. 考える救急医療
4. 地域医療と総合診療

プログラムの目的

本プログラムの目的は、卒後臨床研修を通じて一次医療・二次医療・三次医療と多様化を続ける医療に対応できる人材と国際競争力のある研究医の育成を行うことにある。具体的には、経験と教育手法を備えた指導医の下で、医師としての人格と見解を磨く。さらに、将来の専門家に関わらず、日常診療で頻繁に遭遇するcommon diseaseに適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的総合診療能力（態度、技能、知識）を身につけることを目的とする。また、新専門医制度における確実な専門医取得に向けた支援を行うことも目的とする。

先輩研修医からのメッセージ

研修医名
西竹　柾紀　先生

山梨大学医学部附属病院は山梨唯一の大学病院として随一の診療科数、医師数を誇ります。そのため、様々な診療科があるため幅広く学ぶことができ、どの診療科でも指導体制が整っているため困ったことがあればすぐに上級医に相談することができます。さらに、研修協力病院・施設も多く地域研修として市中病院のみならず、健康寿命日本一の山梨において重要度の増してきている地域医療に直接携わることも強みです。また、大学病院の強みでもある専門性の高い症例を学べるだけでなく、令和6年から一次救急が始まったことで当病院の研修医がcommon diseaseに積極的に関わる環境も整っています。定期的に研修医向けの勉強会も頻回に行っており、各専門医や栄養士、臨床検査技師の方などコメディカルの方からの指導を受けることもできます。医師として必要なことを余すことなく学べる2年間になると思います。みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。

研修医データ

1年次研修医数	2年次研修医数	指導医数	当直回数（2年次）
35人	28人	166人	月1～2回

●研修医の出身大学

山梨大学、杏林大学
東海大学、東京医科大学
富山大学

協力型病院	山梨県立中央病院、沼津市立病院、市立甲府病院、山梨赤十字病院、富士吉田市立病院、山梨厚生病院、甲府共立病院 峡西病院、山梨病院、甲府病院、住吉病院、加納岩総合病院、日下部記念病院、韮崎市立病院、市川三郷病院、飯富病院 上野原市立病院、大月市立中央病院、都留市立病院 諏訪赤十字病院、焼津市立総合病院、東名厚木病院、新渡戸記念中野総合病院、横浜医療センター、藤枝市立総合病院 北里大学病院、組合立諏訪中央病院、川崎市立多摩病院
協力施設	山梨県立北病院、ケアセンターいちかわ、甲府城南病院、北杜市立甲陽病院、HANAZONO ホスピタル 山梨県厚生連健康管理センター、うえむらクリニック、山梨県赤十字血液センター、山梨県中北保健福祉事務所 山梨県峡南保健福祉事務所、山梨県峡東保健福祉事務所、山梨県富士・東部保健福祉事務所、南三陸病院 富士川病院、山梨市立牧丘病院、こでら小児科、おさだクリニック、ますやま整形外科クリニック 長田産婦人科クリニック、あすか在宅クリニック

処　遇

身　分	研修医（非常勤）、会計年度職員　等		
基本給	1年次	月額	290,000円（手当込）
	2年次	月額	290,000円（手当込）
賞　与	1年次	年額	360,000円
	2年次	年額	480,000円
保　険	社会保険、厚生年金、労働保険（労災保険・雇用保険）		
宿　舎	☑ 有	（詳細：状況により入居できない場合がある）	
	□ 無	（住宅手当　□ 無　□ 有　）	
休　暇	週休2日制、祝日、年末年始（12/29～1/3）年次有給休暇12日、その他特別休暇（健康増進休暇4日、忌引休暇、結婚休暇等）		
その他	健康診断（年1回）		

研修スケジュール

1年次	内　科	救　急	麻酔	精神	小児	外科	産婦
	24週	12週	4週	4週	4週	4週	4週

2年次	地域医療	一般外来	選択（自由）
	4週	4週	44週

専門研修等について

内科、小児科、皮膚科、精神科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、病理、臨床検査、救急科、形成外科、リハビリテーション科

募集要項

募集定員	43名（予定）
応募資格	令和7年度医師国家試験受験予定者
応募締切	令和7年年9月上旬頃
試験日程	未定（決定次第HP上に掲載）
選考方法	面接、書類審査
病院見学	随時受付

応募連絡先

住所	〒409-3898　山梨県中央市下河東1110
担当者	医学域総務課 臨床教育支援室
TEL	055-273-8296
FAX	055-273-7108
E-mail	kennbo@yamanashi.ac.jp
URL	https://kennbo.yamanashi.ac.jp/mokutekitotokutyou/

山梨県立中央病院

https://www.ych.pref.yamanashi.jp/recruit/

病院データ

医師数（常勤医）(R6.1現在)	病床数	外来患者数(1日平均/R5実績)	入院患者数(1日平均/R5実績)	救急車搬送者数(1日平均/R5実績)
224人	644床	1,285人	466人	20.8人

臨床研修プログラム定員（予定）

総合研修プログラム	産婦人科・小児科重点プログラム
23人	4人

標榜診療科（基本領域）

内　科	小　児	皮　膚	精神科	外　科
整　形	産婦人	眼　科	耳鼻咽喉	泌尿器
脳　外	放射線	麻　酔	病　理	臨床検査
救　急	形　成	リ　ハ	総　診	

病院の特徴

明治9年5月の開設以来、山梨県の基幹病院として、県民の需要と時代の進歩に応じた適切な医療を提供してまいりました。「高度救命救急センター」、「総合周産期母子医療センター」を有し、平成18年には「都道府県がん診療連携拠点病院」、令和5年には「がんゲノム医療拠点病院」に指定され、今後さらにふえるがん診療に対応していきます。
救急医療、周産期医療、がん治療において山梨県の中心的な役割を果たすほか、総合病院としての医療機能を備え、さまざまの病状に的確に対応できる病院となっております。

プログラムの特徴

当院は1973年より50余年にわたり、臨床研修指定病院として研修教育を行ってきました。その経験を踏まえて、本プログラムは厚生労働省の「臨床研修の到達目標」を達成できるように計画されています。

各科とも症例は豊富で、症例検討会なども活発に行われています。他科との交流も円滑であり、多くの指導医の指導を受けながら、プライマリケアに対応できる診療能力を習得できることが特徴です。特に救急医療の研修体制は充実しています。

プログラムの目的

本プログラムの目的は、卒後臨床研修を通じて多様化する医療に対応できる人材の育成を行うことです。指導医のもとで、医師としての人格と見識を磨き、将来専門とする分野に限らず、日常診療で頻繁に遭遇する common disease に適切に対応できるよう、プライマリケアの基本的な診療能力（態度、技能、知識）を身につけることを目的としています。

先輩研修医からのメッセージ

研修医名
矢嶋　高　先生

当院に学生の時に見学へ来た際、職員が生き生きと仕事をし、明るく笑顔で患者さんに接する姿をみて雰囲気の良さを感じました。

研修内容に関しては基本的な手技から、やや高度な手技まで幅広く経験できます。二次救急では研修医が主体的に対応にあたります。勿論その分大変なこともありますが、確実に力は身につくと思います。またそんな中でも重層屋根瓦方式の研修システムによって上級医を含む先生方にいつでも相談できる点は、研修医という立場としては大変安心感があります。

最後に、試験にマッチングに勉強とストレスが多い学年だと思います。無理しすぎず頑張ってください。応援しています。

研修医データ

1年次研修医数	2年次研修医数	指導医数	当直回数（2年次）
27人	27人	82人	月2～3回

●研修医の出身大学

山梨大学、北里大学、東京医科大学、産業医科大学、東京慈恵会医科大学、秋田大学、日本大学、金沢医科大学 等

協力型病院	山梨県立北病院、山梨大学医学部附属病院、山梨赤十字病院、富士吉田市立病院、都留市立病院、大月市立中央病院、上野原市立病院、飯富病院、市川三郷病院
協力施設	山梨市立牧丘病院、北杜市立塩川病院、北杜市立甲陽病院、富士川病院、甲府市保健所、石和共立病院、山梨県厚生連健康管理センター、道志村診療所

処　遇

身　分	研修医（会計年度任用職員）		
基本給	1年次	月額	351,400円
	2年次	月額	360,300円
賞　与	1年次	年額	1,050,686円
	2年次	年額	1,657,380円
保　険	社会保険、厚生年金、雇用保険		
宿　舎	☑ 有	（詳細：Resident Quarter　他）	
	□ 無	（住宅手当　☑ 無　□ 有　）	
休　暇	年次有給休暇、夏季休暇、分娩休暇、子の看護休暇、傷病休暇　等		
その他	勤務時間：8：30～17：15（7時間45分勤務、休憩1時間） 宿日直手当、時間外勤務手当等は別途支給		

研修スケジュール

1年次	内　科	救　急	麻酔	精神	小児	外科	産婦
	24週	8週	4週	4週	4週	4週	4週

2年次	地域医療	選択（自由）
	4週	48週

専門研修等について

- ●内科専門研修プログラム
- ●外科専門研修プログラム
- ●整形外科専門研修プログラム
- ●救急科専門研修プログラム
- ●総合診療科専門研修プログラム
- ●麻酔科専門研修プログラム
- ●小児科専門研修プログラム
- ●産婦人科専門研修プログラム

募集要項

募集定員	27名（予定）
応募資格	令和7年度医師国家試験受験予定者
応募締切	第1回：7月中旬、第2回：8月中旬
試験日程	第1回：7月下旬、第2回：8月下旬
選考方法	書類審査、面接、SPI
病院見学	常時

応募連絡先

住所	山梨県甲府市富士見1丁目1番1号
担当者	事務局　総務課　清泉
TEL	(055)253-7111　内線2024
FAX	(055)253-8011
E-mail	chubyo@ych.pref.yamanashi.jp
URL	https://www.ych.pref.yamanashi.jp/

市立甲府病院

https://www.city-kofu-hp.jp

病院データ

医師数（常勤医）(R7.1現在)	病床数	外来患者数(1日平均/R5実績)	入院患者数(1日平均/R5実績)	救急車搬送者数(1日平均/R5実績)
64人	399床	712.4人	255.5人	10.5人

臨床研修プログラム定員（予定）

卒後臨床研修プログラム　6人

標榜診療科（基本領域）

内　科	小　児	皮　膚	精神科	外　科
整　形	産婦人	眼　科	耳鼻咽喉	泌尿器
脳　外	放射線	麻　酔	病　理	臨床検査
救　急	形　成	リ　ハ	総　診	

病院の特徴

当院は急性期病床に加えて地域包括ケア病床を持ち、急性期から回復期の一部まで、様々な疾患の患者に対応する市中病院である。また、内科系・外科系の二次救急と小児救急があり、小児から高齢者までの幅広い救急疾患について対応・経験することができる。

プログラムの特徴

ほぼ全てのcommon diseaseを研修でき、広範囲な疾患、病態について多くの症例をした研修が可能である。また、ほとんどの診療科を備えているため、選択科は幅広く選択することができる。

プログラムの目的

高度化多様化する医療と社会的必要性に対応できる医師の養成を行うこと、及び医師としての人格を磨き、日常診療に必要な基本的な診療能力を身につけることを目的とする。

先輩研修医からのメッセージ

研修医名
上瀧　恵介　先生

当院の魅力は、他の研修病院に比べて研修医の人数が少なく、研修の自由度が高いところです。ローテーションする科や時期を自由に選ぶことができ、変更したいと思った時にも柔軟に対応してもらえます。
また、基本的に1人で各科を回ることになるので、様々な症例や手技を経験できるところも魅力に感じています。病院全体の雰囲気も良く、非常に充実した研修ができています。
皆さんもぜひ一度見学にきて、当院の雰囲気を感じてみてください。

研修医データ

1年次研修医数	2年次研修医数	指導医数	当直回数（2年次）
4人	6人	34人	月3～4回

●研修医の出身大学
山梨大学
東北医科薬科大学　など

協力型病院	山梨大学医学部附属病院、住吉病院
協力施設	うえむらクリニック、境川診療所、市川メディカルクリニック おさだ内科クリニック、清水医院、長田在宅クリニック 厚生連健康管理センター、甲府市保健所 昭和メディカルクリニック

処　遇

身　分	会計年度任用職員		
基本給	1年次	月額	338,024円（手当込）
	2年次	月額	338,024円（手当込）
賞　与	1年次	年額	988,718円
	2年次	年額	1,521,106円
保　険	社会保険、厚生年金、雇用保険		
宿　舎	☑ 有	（詳細：単身用31,000円　世帯用43,000円　※共益費込み）	
	□ 無	（住宅手当　□ 無　□ 有　）	
休　暇	1年次：10日 2年次：11日　夏季休暇、忌引休暇等　別途あり		
その他	通勤手当、救急診療手当（40,000円／回）、時間外勤務手当　別途あり		

研修スケジュール

1年次	内　科	救　急	麻酔	小児	外科	産婦	選択
	24週	8週	4週	4週	4週	4週	4週

2年次	精神	地域	選択（自由）
	4週	4週	44週

※救急と麻酔科については、「救急8週＋麻酔科4週」または「救急12週」を選択可
※小児科、外科、産婦人科については２年次に研修することも可

専門研修等について

●内科専門研修プログラム　●整形外科専門研修プログラム　●総合診療科専門研修プログラム

募集要項

募集定員	6名（予定）
応募資格	令和7年度医師国家試験受験予定者
応募締切	令和7年8月上旬（予定）
試験日程	令和7年8月中に実施（予定）
選考方法	書類審査・面接（予定）
病院見学	随時受付

応募連絡先

住所	山梨県甲府市増坪町366
担当者	総務課庶務係　上田
TEL	055-244-1111（内線2021）
FAX	055-220-2650
E-mail	byoinssm@city.kofu.lg.jp
URL	https://www.city-kofu-hp.jp

甲府共立病院

https://recruitkyouritsu.com/doctor/

病院データ

医師数(常勤医)(R7.1現在)	病床数	外来患者数(1日平均/R5実績)	入院患者数(1日平均/R5実績)	救急車搬送者数(1日平均/R5実績)
59人	283床	207人	238人	11人

臨床研修プログラム定員(予定)

甲府共立病院プライマリケア重点プログラム
6人

標榜診療科(基本領域)

内　科	小　児	皮　膚	精神科	外　科
整　形	産婦人	眼　科	耳鼻咽喉	泌尿器
脳　外	放射線	麻　酔	病　理	臨床検査
救　急	形　成	リ　ハ	総　診	

病院の特徴

開設以来「貧富の差によって生命の尊さが差別されてはならない」を基本に山梨の地域医療に努めてきました。これからも地域医療に貢献できる、すぐれた臨床医をより多く養成していくと共に、いつでも誰でも安全・安心な医療を目指して努力していきます。

プログラムの特徴

1. 多様な症例を経験できる
2. 屋根瓦方式による重層的な指導
3. 上級医の監督下で様々な手技・検査が経験できる
4. 多彩なカンファレンス、レクチャーを実施
5. 担当医として考え・悩み・相談しながら成長できる
6. 個々の成長、達成度、事情に合せてサポート

プログラムの目的

全ての臨床医に求められる基本的に診療に必要な知識・技能・態度を身につけ、チーム医療のリーダーとして人間性あふれる Primary Care Physician を育てること。

先輩研修医からのメッセージ

研修医名
星　一洋　先生

当院の研修は、担当した患者の検査、治療、病状説明から退院調整まで、研修医が主導の立場で行えるのが特徴です。また、救急では、研修医は基本的に全症例にファーストタッチし、診察から入院・処方までを実践できます。医師をはじめ、医療に関わる全職員に研修医の成長を見守っていただいていると日々感じています。ぜひ当院での初期研修を検討してみてください。

研修医データ

1年次研修医数	2年次研修医数	指導医数	当直回数(2年次)
5人	4人	34人	月3～4回

●研修医の出身大学
山梨大学、北里大学
杏林大学、高知大学
広島大学

協力型病院	山梨大学医学部附属病院、山梨県立中央病院 峡西病院、山梨厚生病院、巨摩共立病院 石和共立病院
協力施設	飯富病院、山梨市立牧丘病院、北杜市立甲陽病院 北杜市立塩川病院、甲府共立診療所、竜王共立診療所 武川診療所、御坂共立診療所、共立診療所さるはし 南部町国民健康保険診療所、山梨県赤十字血液センター

処　遇

身　分	研修医(常勤)		
基本給	1年次	月額	300,100円(手当込)
	2年次	月額	320,100円(手当込)
賞　与	1年次	年額	598,690円
	2年次	年額	944,295円
保　険	政府管掌社会保険、厚生年金保険、労働者災害補償保険 雇用保険、医師賠償責任保険加入		
宿　舎	□ 有	(詳細:)	
	☑ 無	(住宅手当　□ 無　☑ 有　)	
休　暇	有給休暇(1年次:10日、2年次:11日)、夏期休暇、年末年始休暇 生理休暇、研究日特別休暇など		
その他	年2回の健康診断、ストレスチェック、誕生月健康診断		

研修スケジュール

1年次	オリエン	導入期(総合診療部)	内科(総合診療部)	外科	小児	産婦
	4週	8週	16週	8週	8週	8週

2年次	救急	精神	地域	選択内科	選択科目
	4週	4週	4週	8週	32週

専門研修等について

●甲府共立病院内科専門研修プログラム　●甲府共立病院群総合診療専門研修プログラム　●モラトリアムコース

募集要項

募集定員	6名
応募資格	2026年度医師国家試験受験予定者
応募締切	2026年9月
試験日程	ホームページよりお問い合わせください
選考方法	書類審査および小論文と面接
病院見学	随時募集

応募連絡先

住所	〒400-0034　山梨県甲府市宝1丁目9-1
担当者	米長　良祐
TEL	055-226-3131
FAX	055-226-3124
E-mail	igakusei@s.yamanashi-min.jp
URL	https://recruitkyouritsu.com/doctor/contact/

山梨赤十字病院

http://www.yamanashi-med.jrc.or.jp

病院データ

医師数（常勤医）(R6.1現在)	病床数	外来患者数(1日平均/R4実績)	入院患者数(1日平均/R4実績)	救急車搬送者数(1日平均/R4実績)
39人	264床	400.0人	171.0人	6.5人

臨床研修プログラム定員（予定）

山梨赤十字病院臨床研修病院群基本研修プログラム　2人

標榜診療科（基本領域）

内　科	小　児	皮　膚	精神科	外　科
整　形	産婦人	眼　科	耳鼻咽喉	泌尿器
脳　外	放射線	麻　酔	病　理	臨床検査
救　急	形　成	リ　ハ	総　診	

病院の特徴

地域に根差し、地域で完結できる高度医療を提供する中核病院

プログラムの特徴

山梨赤十字病院臨床研修では、社会的に強く要望されているプライマリ・ケアの基本的能力の充実の為、山梨赤十字病院の医師が一丸となり臨床研修を実施します。

プログラムの目的

山梨赤十字病院臨床研修プログラムでは、全ての医師に求められる幅広い基本的な臨床能力（知識・技術・態度・情報収集力・総合判断力）を身につけることを目的としています。

研修担当者からのメッセージ

院長
鹿間　裕介　先生

当院は、急性期から慢性期まで一貫した医療を提供している、一般、療養病棟のケアミックス病院で「地域においてもっとも質の高い安全な医療」を目指し富士東部医療圏の中核として医療活動を展開しております。新しい時代の医療を目指す、熱意のある研修医の方々をお待ちしております。

研修医データ

1年次研修医数	2年次研修医数	指導医数	当直回数（2年次）
0人	1人	13人	24人

●研修医の出身大学

山梨大学、昭和大学
名古屋大学、山口大学

協力型病院	山梨大学医学部付属病院、山梨県立中央病院、富士吉田市立病院、都留市立病院、大月市立中央病院、上野原市立病院、回生堂病院、昭和大学病院、昭和大学烏山病院
協力施設	山梨県立富士ふれあいセンター、身体障碍者施設はまなし寮、富士・東部保健福祉事務所

処　遇

身　分	研修医（非常勤）		
基本給	1年次	月額	358,000円（手当込）
	2年次	月額	373,300円（手当込）
賞　与	1年次	年額	なし
	2年次	年額	なし
保　険	健康保険、厚生年金、労災保険 雇用保険、医師賠償責任保険		
宿　舎	□ 有	（詳細：）	
	☑ 無	（住宅手当　□ 無　☑ 有　）	
休　暇	年次有給休暇：1年次10日、2年次11日		
その他	定期健康診断を毎年2回実施する。		

研修スケジュール

1年次	内　科			救　急	外科	精神
	28週			12週	8週	4週
2年次	地域	産婦	小児	選択（自由）		
	4週	8週	8週	32週		

専門研修等について

当院において初期研修修了後は、昭和大学等の付属病院で後期研修・大学院医学博士課程への進学、また他の日本赤十字社グループの病院への後期研修の道も開かれ、エキスパートによる指導を受けられるとともに、専門医育成プログラムもあります。

募集要項

募集定員	2名（予定）
応募資格	令和7年度医師国家試験受験予定者
応募締切	2025月7月31日（木）
試験日程	2025年8月中旬から下旬予定
選考方法	面接および小論文
病院見学	随時受付

応募連絡先

住所	山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1
担当者	総務課　大石　憲右
TEL	0555-72-2222
FAX	0555-73-1385
E-mail	soumuka@yamanashi-med.jrc.or.jp
URL	http://www.yamanashi-med.jrc.or.jp

山梨県医師修学資金・研修資金貸与制度

山梨県では、医師修学資金・医師研修資金の貸与を行っています。これは、医学部に進学し、または県内の病院が実施する特定診療科の専門研修を受け、将来山梨県内で医師として働く意欲のある方に修学資金または研修資金を貸与するものです。貸与後に一定期間県内の公立病院等に勤務した場合に、資金の返還を免除します。

修学資金制度の概要				研修資金制度の概要	
種別	第1種	第2種	第3種		研修資金
対象者	次の要件を全て満たす者 1）大学の医学を履修する課程に在学していること 2）将来、県内の公立病院等に医師として勤務する意思があること	次の要件を全て満たす者 1）①山梨大学医学部医学科に在学していること ②北里大学若しくは昭和医科大学の医学部医学科に山梨県地域枠で入学し、在学していること 2）将来、県内の特定公立病院等に医師として勤務する意思があること	次の要件を全て満たす者 1）山梨大学大学院の医学を履修する課程に在学していること 2）医師免許を取得していること 3）将来、県内の公立病院等に医師として勤務する意思があること	対象者	次の要件を全て満たす者 1）県内の病院が実施する以下の診療科に関する専門研修を受けていること ①外科②産科③麻酔科④総合診療科 2）貸与期間終了後から、引き続いて県内の特定公立病院等において、専門研修を受けた診療科の医師として勤務する意思があること
月額	50,000円	130,000円	50,000円	月額	100,000円
返還免除要件	次の要件を全て満たした場合 1）卒業後２年以内に医師免許を取得 2）医師免許取得後、６年を経過するまでに３年間、県内の公立病院等（※1）において医師の業務に従事 3）県内病院が実施する臨床研修を修了	次の要件を全て満たした場合 1）卒業後２年以内に医師免許を取得 2）医師免許取得後、貸与期間の5/2に相当する期間を経過するまでに貸与期間の3/2に相当する期間、知事が指定する（※2）県内の特定公立病院等（※3）において医師の業務に従事 3）県内病院が実施する臨床研修を修了 4）県内病院が実施する専門研修を修了（※4） 5）昭和医科大学地域枠入学者については、知事が定める診療科に係る診療に従事	次の要件を満たした場合 修了又は退学後直ちに３年間、県内の公立病院等において医師の業務に従事	貸与期間	専門研修の期間（３年を上限）
				返還免除要件	次の要件を満たした場合 貸与期間終了後から引き続いて貸与期間に相当する期間、県内の特定公立病院等（※3）において、専門研修を受けた診療科の医師の業務に従事

※1　公立病院等：官公立病院、救急告示病院　等
※2　知事の指定は、本人の希望を聴取しつつ、山梨県地域医療支援センター（本人のキャリア形成と一体的に医師不足病院の医師確保を支援するため、山梨大学医学部附属病院と山梨県が共同で設置している機関）で調整した後に行います。また、キャリア形成プログラムの対象者は、一定期間（４年以上）県内の医師不足地域の病院に医師として従事する必要があります。
※3　特定公立病院等：官公立病院、臨床研修病院、災害拠点病院、専門研修における基幹病院及び連携病院　等
※4　令和2年度以降の新規貸与者が対象となり、専門研修を受ける場合に限ります。
注）令和2年度以降の新規貸与者から、医師修学資金及び研修資金の返還にあたっては、年10%の利息が付されます。

山梨県若手医師海外留学支援制度

海外留学研修を行おうとする医師に対して、研修費用等を貸与し、留学研修の修了後、山梨県内の公立病院等に勤務していただくことで、貸与した研修費用等の返還を免除する制度です。

制度の概要

○対象者（次のすべての条件に該当する方）
・医師免許取得後5年以上15年以内で、留学研修期間が6ヶ月以上2年以内である方
・留学研修の修了後、山梨県内の公立病院等で医師として勤務する意思がある方
・専門医の有資格者、または自治医科大学の卒業生の方

○支援内容
・研修期間中、毎月30万円を研修経費として貸与
・往復の航空運賃など、渡航のための実費について50万円を限度に貸与

○返還免除要件
次の要件を全て満たした場合
・留学研修の修了後、3月以内に山梨県内の公立病院等で医師の業務に従事
・留学研修の修了後、研修期間の2倍以上の期間、山梨県内の公立病院等で医師の業務に従事

山梨県地域医療支援センター

みなさんのキャリア形成をサポートします。

山梨県では、医師の地域偏在解消と定着を図るため、医師のキャリア形成支援と一体的に医師不足病院の医師確保を支援するため、山梨県地域医療支援センターを設置しています。

地域医療支援センターにはキャリアコーディネーターを配置し、
将来に対する不安や、研修について気軽に相談できる体制を整えています。

〒409-3898　山梨県中央市下河東1110　山梨大学医学域総務課内　TEL.055-273-1207
doctor-yamanashi@yamanashi.ac.jp
https://www.doctor-yamanashi.jp/